

事故報告書		施設長	副施設長	援助課長	医務課長	相談員	係長	担当
フルーツ・シャトーよいち								
フリガナ	●●●●	男	要介護2	移動	<input type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input checked="" type="checkbox"/> 車椅子 <input type="checkbox"/> その他()			
本人氏名	●●●●様	82歳						
報告者	●●●●	発生(発見)日時		平成28年08月15日(月) 06:30 分頃				
場所	<input checked="" type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点707 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他()							
状況	<input type="checkbox"/> 転倒 <input checked="" type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他() 居室訪室すると廊下側を向いて右側臥位で床に倒れている本人を発見する。どうしたのか伺うと「トイレに行こうと思ったんだけど、ベッドからずり落ちてしまった。側にある車椅子を使ってなんとか動こうとしたけど体が重くて動けなかった、もう10分くらい経つと思う。」と話される。どこか打ったか伺うも「いや、どこも痛くない、ゆっくり落ちたんだ。」と話される。職員介助にてベッドに座って頂き身体観察を行う。特に痛み・腫れ・変色無し。ご本人より「おしっこしたい。」と要望あり、居室内のPトイレ使用し排泄介助を行う。立位・方向転換も普段と変わり無し。 【施設内報告】 7:20 ●●主任援助員よりスーパーバイザーへ、今朝の事故の詳細を報告する。 7:40 ●●主任援助員より施設長へ、今朝の事故の詳細を報告する。 10:50 ●●主任援助員より●●援助課長へ、今朝の事故の詳細を報告する。 12:10 ●●主任援助員より副施設長へ、今朝の事故の詳細を報告する。							
症状	<input checked="" type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input type="checkbox"/> その他()						部位	臀部
対応	<input checked="" type="checkbox"/> 様子観察 <input type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他() ご本人より排泄の訴えあり、まず床からベッドに座って頂き身体観察を行う。その後居室内のPトイレ使用し排泄介助を行う。							
バイタルサイン	体温	37.2℃	血压	158 / 74 mmHg	脈拍	69 回/分	SP02	% 計測時間 7:30
要因・原因	<input checked="" type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input type="checkbox"/> その他() ・最後に排泄の声掛けをしに訪室した時間から20分程経っていた。その時は「今はしたくない、まだ寝ている。」とご本人より話がありその場を離れ他入居者の介助に入っていたが、その後自らすぐに起きてトイレに行こうとしたと思われる。 ・ベッドに斜め付でPトイレを設置していたが、ベッドからずり落ちた後に離して置いてあった車椅子を求めて移動していたとご本人より話もあった。Pトイレはトイレとして認識されていなかったと思われる。							
事故防止対策	・起床時は朝の6時に一度排泄の声掛けをし、排泄介助を行う対応を今後は徹底する。もしご本人が「今はしたくない。」と拒否があった場合は、長く時間を空けず、5分程経った後に再度促す。 ・夜間、ベッドに斜め付するのはPトイレではなく車椅子へ変更し様子を見る。							
	カンパレックスの必要性について		<input checked="" type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要					
家族への説明	平成28年08月15日(月)		説明方法		<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話		説明職員 ●●●●	
	家族氏名 ●●●●様				続柄		妻	
電話にて、ベッドからずり落ちされ居室内で倒れていた件と、事故後のバイタル測定時に37.2度の微熱があった件を連絡し謝罪する。●●様より「歳だからしょうがない事なの。気にしなくて大丈夫ですよ。わざわざありがとうございます。」とお言葉頂く。経過をみて、状態が変わってきたらすぐに連絡をする事をお伝えする。								